

人・魅力・話題を満載した市民が主役の広報紙

くりはら

広報

ぎゅぎゅつとくりはら
2026
3/1
Vol. 402

特集 時代を越えて民話をつなぐ



市内で民話の伝承を続けるくりこまの昔ばなしを語る会の高橋会長に、活動の現状を伺いました。

活動の現状

くりこまの昔ばなしを語る会は、今から21年前に誕生しました。発足当初は、8人でスタートしましたが、高齢化が進み、現在では、80代から90代の4人で活動しています。

また、所属する栗原市栗駒史談会の協力により、活動拠点の栗駒みちのく伝創館を会場に「くりこまの昔ばなしを語る会」を開催し、毎年、民話の伝承を続けています。

その他、少なくなりましたが、依頼があれば年間で3回程度会場へ赴いて民話を語ることもしています。

10年ほど前まで、若柳地区

や一迫地区の伝承団体と共に年に一度、合同で民話を語る会を開催するなど、市内では民話を伝承する活動が盛んに行われていました。しかし、現在、高齢化に加え、コロナ禍による活動の停滞が伝承活動にブレーキをかけ、市内で団体として活動するのは、私たちが唯一になりました。

活動を止めようか

以前、広報紙などで会員募集をしましたが集まらず、実は先日「活動を止めようか」、「もう、年だし、コロナ前よりも依頼も少なくなつたし」。そのような相談と一緒に活動する3人にしました。「でも、せっかくなのでできたんだから、死ぬまでやっぺし」、「もっと勉強するから」と、メンバーたちに諭されました。私も含

めて「みんな民話が好きなのです」。

民話は栗原の財産

民話には、必ず「落ちこ」があります。それは、人が生きる上で大切な教訓になっていきます。悪いことをするとどうなるかなど、民話を聞く子どもたちの心に、自然と道徳心が養われることも魅力です。

さらに、民話は、その土地の人々の暮らしが、地名のいわれなどを今に伝えます。市内に伝わる民話は、昔、栗原で暮らした人々の息遣いであり、栗原の財産だと思えます。この財産を残したくても、伝える人がいないと伝わりません。栗原の財産を持って、あの世へ行くにはもったいない。だから、民話をつないでくれる人がほしいのです。

Interview



くりこまの昔ばなしを語る会
会長 高橋 敬子 さん
(栗駒田高田)



特集 時代を越えて民話をつなぐ

民話。それは昔、私たちの暮らしの中にある、子どもたちの貴重な楽しみでした。

しかし、現在、家庭などで民話が語られることは、ほとんどなくなりました。それでも、市内には、伝承されてきた民話とその価値を残そうと、今日もひた向きに民話と向き合う人たちがいます。今回は、民話の伝承に取り組む人たちを紹介します。

民話は「栗原の財産」。それを伝え残したい



- くりこまの昔ばなしを語る会。市内の地名が登場する民話などを多数紹介する。
- くりこまの昔ばなしを語る会の4人が、わらべ歌なども披露し、会場は懐かしい雰囲気包まれる。
- くりこまの昔ばなしを語る会の中で配られたお菓子。民話だけでなく、昔の暮らしを味覚でも体験できる工夫がされている。



Interview

民話の伝承に危機感



みやぎ民話の会 代表
島津 信子 さん

民話の語り手やその団体とゆるやかにつながり、民話を伝え続ける、みやぎ民話の会の島津代表に、県内の民話の伝承状況を伺いました。

本格的な民話が残る栗原

みやぎ民話の会は、県内各地を訪ね歩き、民話の語り手から聞いた民話や唄を本や音声データにまとめる活動を50年以上に渡り続けてきました。

栗原市など、県北部では、語りの最後に「えんつこもんつこさげだなど、結びの句が入る形式があるなど、体系化され、本格的な民話が語り継がれてきた地域です。これは、冬が長く、家の中にいる時間が長かったことから、たくさん民話が語られてきたのかも知れません。

先細る民話の伝承

これまでの活動から、県内の民話を伝承する語り手やその団体とつながりを保つてきましたが、最近、気になることがあります。それは、郵送で県内各地の語り手や団体にイベント案内を送ると、戻ってきたり、高齢により車を手放しイベントに参加できないと言われることが多くなったことです。これは、語り手が高齢化などで民話の伝承活動ができなくなっていることが考えられます。

以前は、民話を聞くことや語ることが好きな人など、民話に興味を持つ人がいましたが、最近では少なくなり、伝承活動にも若い人が入ってこない状況です。

Interview

高校生活を通して学びを深める地域探究プログラムのテーマとして「栗原の民話」を学習する高校生に、民話の魅力を伺いました。



岩ヶ崎高等学校 2年
佐々木 あいら さん(金成下片馬合)

民話に魅せられて

日本史を勉強する中で、古い時代に生きた人たちの考えや思いを知りたいと思い「栗原の民話」を探究テーマにしました。

市内の民話は、自然やキツネなどの生き物、水害、戦など、その昔、栗原に暮らした人たちの生活に関係する内容が多く含まれています。

例えば、調べた民話では、武将が蛇を退治する話があります。民話は、蛇を水に関係するものとして描くことがあります。何度も水害に苦しんだ地域だからこそ、水害を治めたいという気持ちや、水害を警戒すべきものとして伝承してきたのではないかと思います。

民話は、フィクションと現実が交差した物語展開が魅力的です。まだ出会っていない民話があると思うと、とてもワクワクします。

時代を越えて 民話をつなぐ

くりこまの昔ばなしを語る会の高橋会長は言います。「民話は、子どもたちの心に自然と道徳心を育む」と。また、市内で伝承されてきた民話は、昔、栗原で暮らした人々の息遣いを伝える栗原の財産である。

さらに、高等学校で栗原の民話を探究テーマに学習する佐々木さんを取材すると、民話を持つ物語としての魅力は、今日も決して失われていないことが分かりました。しかし、現在、以前のような民話の伝承活動は、語り手の高齢化などにより、できなくなっています。それでも、くりこまの昔ば

なしを語る会の彼女たちは、どんなに状況が厳しくても、伝承を諦めず、まずは「民話に興味を持ってもらうことが大切」と、今日も民話の練習を続け、伝承の壁を乗り越えようと挑戦を続けています。

その姿は、民話の伝承を通じて、私たちに現実を直視し、逆境に立ち向かう生きざまを教えてください。彼女たちのまなざしには、「民話を伝え、残したい」という信念が宿っています。そして、そのまなざしの先に栗原の民話の明日が見えています。時代の壁を越え、民話をつなぐ彼女たちの挑戦は、今日も続く。

●くりこまの昔ばなしを語る会

- 日時 3月8日(日) 午後1時30分
- 場所 栗駒みちのく伝創館
- 内容 市内で伝承されている民話などの講演
- 入場料 無料

●くりこまの昔ばなしを語る会 会員募集

- 練習日 毎月2回程度
- 場所 栗駒みちのく伝創館

【共通事項】 〇くりこまの昔ばなしを語る会 高橋 ☎(45)3220

●民話の視聴ができます

昨年12月に開催の第52回くりこま文化祭で発表された、くりこまの昔ばなしを語る会の講演を視聴できます。

〇企画部市政情報課

☎(22)1126



市公式
YouTube
栗原市内の
イベントなど

仲間たちがいるから
子どもの頃、母から民話をよく聞かせてもらいました。民話が好きで、語ることも大好きです。民話にはまっぴいと言っていていいと思います。くりこまの民話を語る会では、市内各地に出向き、民話の伝承を続けてきました。また、以前は、県外にも出向き、民話を語ってきました。近所の人に誘われたことがきっかけでこの会の設立当初から活動していますが、民話が好きで仲間たちと一緒に活動できるのは、楽しいです。

いつものずうずう弁で民話を届ける
子どもの頃、父から民話をよく聞かせてもらいました。当時の優しい思い出と共に民話の私の心の中であり、会の発足当時からメンバーとして活動しています。民話は、いつもの「ずうずう弁」で語ればいいので、肩ひじ張らずに語れるのがいいです。また、決して楽ではありませんが、民話を覚えるときは、民話の本を自分のずうずう弁に訳し、繰り返し書きながら暗記しています。

民話に出会えて感謝
戦後の農地解放により、私の家は、所有する農地の多くを失いました。その後は、残った少ない農地で家族が日々の生計をたてていく、貧しい生活を強いられました。当時、貧しさから絵本も買えませんでした。それでも、絵本がない分、私は2歳の頃から祖母や母から、たくさん民話を聞かせてもらいました。たくさん聞かされた民話を聞かせてくれた家族や、貧しくても民話と出会えたことに感謝しています。



おおば
大場とみ子さん
(栗駒大島中)



いさ
伊藤たつ子さん
(栗駒東方区)



きくち
菊池勝子さん
(金成沢辺下)

民話を生き生きと語る「くりこまの昔ばなしを語る会」のメンバーたち。彼女たちからは「民話が好き」という強い思いがひびひびと伝わってきます。民話への思いを伺いました。

民話が好き。その思いと共にあるもの

Event Information

民話の世界が待っている
民話イベント開催

●ふるさと劇場～民話とわらべ歌～

- 日時 3月21日(土) 午後1時30分 ※午後1時開場
- 場所 若柳ドリーム・パル
- 内容 第1部 民話と若柳の伝承「醍醐・子々麻物語」
第2部 遠野少年少女合唱隊によるわらべ歌の合唱
- 入場料 一般(高校生以上)500円、小・中学生以下 無料
※小・中学生以下で入場無料を希望する場合、若柳ドリーム・パルへ直接申し込みください。
- 〇若柳ドリーム・パル ☎(32)6600



くりはら親善大使派遣事業海外研修

令和7年12月21日(日)から25日(木)まで、市の姉妹都市の台湾南投市でくりはら親善大使派遣事業海外研修を実施しました。

市内に居住する中学2年生と義務教育学校8年生20人が、海外の生活や文化に触れ、現地中学生との交流を通じて、日本とは異なる文化を理解することの重要性を知る貴重な体験をしてきました。団員の体験談を紹介します。

- ① 故宮博物院での集合写真
- ② 学校交流をした営北国民中学校の生徒たちと記念撮影
- ③ 伝統的な踊り「ドラゴンダンス」を体験
- ④ 霊廟「忠烈祠」で衛兵交代式を見学
- ⑤ 営北国民中学校での体験授業
- ⑥ 「9.21地震教育園區」での防災学習

海外研修を通して学んだこと

台湾を訪れるのは、今回で2回目でした。以前は家族旅行でしたが、今回の海外研修では家族旅行とは違う新しい気付きがありました。

最も印象に残っているのは、台湾の中学生との交流活動です。初めは、バディの子にどのように自分の意思を伝えれば良いかわからず、不安でした。しかし、バディの子が笑顔で積極的に話しかけてくれて、緊張が解けました。言葉が通じなくても、相手が一生懸命関わろうとしてくれる気持ちが伝わってきて、私も「自分の思いを伝えたい、仲良くしたい」と思うようになり、コミュニケーションは言葉だけでなく、気持ちが大切だということを実感しました。

この海外研修を通じて、コミュニケーションの取り方について考えるようになり、相手に伝えたいと思う気持ちが大切だと気づきました。この経験を生かし、学校生活やさまざまな人との関わりを大切にしていきたいです。



伊藤 百花 さん(志波姫北)

たくさんの人との出会い、そして交流

この海外研修で印象に残っていることは、現地の中学生との学校交流です。初めはうまくなじめるか不安でした。営北国民中学校へ行き、台湾の中学生、そしてバディとの出会いがありました。緊張しながらも教室まで案内してもらい、一緒に授業を受けました。初日の最後には中国文化圏の伝統的な踊りである「ドラゴンダンス」を体験させてもらい、貴重な経験となりました。

2日目の授業の体育では、バスケットボールを通じてたくさんの人と交流し、仲を深めました。最初はしたら仲良くなれるか悩む時もありましたが、英語でのコミュニケーションやスポーツを通じてバディとの仲はとて深まったと思います。

2日間という短い時間の交流でしたが、たくさんの人と交流ができたと思います。バディや営北国民中学校の皆さんのおかげで充実した学校交流となりました。



久瀬 琥太郎 さん(一迫本町)



佐藤 千愛 さん(高清水10区)

I ♥ TAIWAN

海外研修に参加し、台湾の文化や生活の違いに触れ、多くの学びや発見を得ることができました。台湾の中学生との交流では、国は違っても、同じ中学生として共通する部分が多く、親しみを感じました。日本の文化や学校生活について伝えると、台湾の中学生は次々と質問をしてきて、その姿から、互いの文化を理解し、尊重することの大切さを学びました。

また、交流の中で体験したドラゴンダンスは、動きをそろえることが難しかったですが、みんなで声をかけ合いながら練習を重ね、演技をやり切ったときには、大きな達成感を味わうことができました。

今回の海外研修を通して、互いの国の言葉が通じなくても、英語やジェスチャー、そして一緒に生活することで、お互いの気持ちを分かり合えるのだと実感しました。この研修で広がった視野と貴重な経験を、自分の成長に生かしていきたいです。



青砥 颯希 さん(若柳かけ)

将来、役立つ力

台湾に出発する前、市の代表として充実した研修を送ることができるか不安でした。しかし今では、その考えは間違っていたと思っています。それには、私が最も印象に残った台湾での体験が関係しています。

それは、学校の制度の違いで、まず驚いたのは日本と授業の進み具合が違うことです。日本で中学3年生で学習する内容を、台湾では中学2年生で学習していました。その他にも髪を染めている生徒がいたり、授業中に会話をしている先生は注意をしませんでした。最初は驚きましたが、個性を尊重し、さまざまな文化の違いや考え方も理解することができました。

この経験は、台湾や海外に行く時だけでなく、私が将来社会人となった時にも役立つと思います。今回の台湾研修で身につけた力を使い、これからの自分の将来に生かしていきます。



国内トップクラブから技術指導

1月31日(土)、志波姫公民館で「豊田合成東日本(株)ウルフドッグス名古屋バレーボール教室」を開催しました。バレーボールの国内トップリーグに参戦するウルフドッグス名古屋のスタッフで、元選手の佐藤和哉さん(高清水地区出身)と椿山竜介さんを講師に、市内の小・中学生約80人が2時間にわたって技術指導を受けました。参加した若柳中学校バレーボール部の主将は「教えられたことを日々の練習や大会で生かしたい」と、話していました。



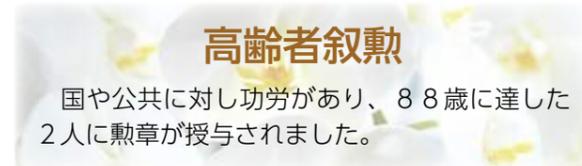
栗原と台湾の交流

1月26日(月)と27日(火)、台湾の嘉義市にある輔仁高級中学の生徒33人が、市内を訪問しました。この訪問は、昨年6月に台湾で開催された「訪日教育旅行商談会」に市が参加したことをきっかけに実現したものです。26日(月)には、一迫商業高等学校を訪問し、弓道体験やニュースポーツなどで交流を深めた他、ホームステイをして栗原の魅力を満喫しました。この他、1月には南投県の教育長や、台北市と台南市の旅行会社も栗原を訪れました。



シニア世代の住みたい田舎第1位

1月5日(月)、株式会社宝島社が出版した田舎暮らしの本2月号「2026年版第14回住みたい田舎ベストランキング」において、栗原市が「人口5万人以上10万人未満の市」のシニア部門第1位に選ばれました。今回の選出は、市の交通体系の利便性の高さや、幅広い年代の要望に応じた支援策などが評価されたことによるものです。市では今後も、全ての世代が笑顔になれるまちづくりを推進していきます。



元金成町立萩野小学校長 千田 茂男 さん (金成末野) 元特定郵便局長 菅原 璋雄 さん (金成沢辺下) この度の受章は、先輩や地域の方からの指導、そして他、子どもたちや保護者のご支援のたまものと、深く感謝申し上げます。今後も、微力を尽くしてまいります。

長寿100歳 おめでとう ございます

大正、昭和、平成、令和。激動の4つの時代を駆け抜け、思いを紡いで1世紀。100歳の誕生日を迎えた2人を紹介します。



はちやみさこ 蜂屋 操子 さん (瀬峰宮小路原)

登米市迫町で生まれ、結婚を機に瀬峰地区へ移住し、長年農業に励みながら子どもを育てあげました。現在も、日課の散歩を欠かさず、健やかに過ごしています。



たかほしのぼる 高橋 昇 さん (高清水7区)

夫婦で稲作やタバコの栽培に汗を流し、4人の子どもを育てあげました。また、農業協同組合の代表理事の他、町議会議員を務めました。現在は、穏やかな毎日を過ごしています。



自分らしく生きていくために

2月7日(土)、若柳ドリーム・パルで「権利擁護講演会」を開催しました。この講演会は、人生を自分らしく生きるために大切な「終活」の1つとして、成年後見人制度について市民に知ってもらうことを目的としたものです。第1部では、終活の不安や悩み、制度などを事例を交えて解説。第2部では、自身の情報や思いを書き残す「エンディングノート」の書き方講座を行い、参加した200人は、将来に備えることの大切さを学びました。



ランウェイ華やかに

1月25日(日)、瀬峰テアリホールで「瀬峰ガールズコレクション」が開催されました。今回、初めて開催されたこのイベントは、年齢や性別を問わず好きな服装でランウェイを歩くことができ、観客の審査で入賞者が決まります。当日は、着ぐるみやドレスなど、個性豊かな衣装に身を包んだ19人の参加者が、ウォーキングやユニークなパフォーマンスを披露しました。また、プロのモデルによるウォーキングも披露され、観客から大きな拍手が送られました。



地域活性化を目指して

1月23日(金)、県栗原合同庁舎で「商店街×まちづくりネットワークミーティングin栗原」が開催されました。この交流会は県が主催したもので、商店街活性化やまちづくりに関する人のつながりづくりを目的に、市内では初めて開催されました。当日は、大崎市を拠点にするデザイン会社の代表による講話の他、事例発表、交流会が行われ、市内外から集まった29人の参加者は、自身の活動に生かそうと積極的に質問をしていました。



関心と創造力を伸ばす

1月31日(土)、サンクチュアリセンターつきだて館で「みんなでつくる こんちゅうずかん」が開催されました。この催しは、生き物への関心と創造力を養ってもらおうと小学生を対象に開催されたもので、当日は、小学生8人が参加しました。

子どもたちは、プロのクリエイターから、描き方のアドバイスを受けると、さっそく思い思いに昆虫を描き、会場は子どもたちの楽しそうな笑顔に包まれました。今後、描いた絵は図鑑としてまとめ、発行されます。



親子で食と健康に関心高める

1月31日(土)、栗駒みちのく伝創館で「親子スイーツ作り教室」が開催されました。

この催しは、親子で一緒に果物を使ったスイーツを作り、食と健康に関心を高めてもらおうと開催したもので、当日は、10人の親子が参加しました。

教室では、講師からクレープの調理方法や果物の飾り切り方法が紹介され、参加者は、果物が美しい



形に変化した様子に驚いたり、クレープが焦げないように注意しながら焼き、親子で楽しいひと時を過ごしていました。

音楽で栗原を元気に

2月1日(日)、イオンスーパーセンター栗原志波姫店で「くりはら おとりの市」が開催されました。

この催しは「音楽で小さな町おこしを」をコンセプトに初めて開催されたもので、市内外の音楽グループ7団体が出演しました。

演奏では、主にフォークソングが披露され、観客たちは、曲に合わせて腕をゆっくりと振る様子や、



リズムに合わせて体を揺らす様子が見られました。「くりはら おとりの市」は、今後、毎月第1日曜日に無料で開催予定です。



各地区の催しを、毎月5地区ずつ紹介します。取材を希望する場合は、催しを開催する2カ月前までに、市政情報課(☎22-1126)へ連絡してください。

迫力の演奏が会場を包む

2月1日(日)、若柳ドリーム・パルで「みちのく太鼓まつり〜結〜」が開催されました。

この催しは、太鼓演奏で地域の活性化に取り組む市内の太鼓演奏団体が初めて開催したもので、当日は、市内外から8団体が出演し、力強く、素早いばちさばきと、迫力の演奏を披露しました。

このうち、全ての出演団体が、ステージ上いっば



いに広がった協演では、迫力の太鼓の音色が会場全体に響いて観客を圧倒し、会場からは、たくさんの拍手が送られました。

雪っこまつりで雪遊びを満喫

2月7日(土)と8日(日)の2日間、国立花山青少年自然の家で「第21回花山雪っこまつり」が開催されました。

この催しは、雪を生かした地域の活性化と雪遊びなどの野外体験活動を通じて、子どもたちの成長を後押ししようと開催されたものです。

当日は、スノーチューブ滑りや雪の中から宝物を



探す雪中宝探しなど、さまざまなイベントが行われ、参加した子どもたちは、雪にまみれながら雪遊びを満喫していました。



杉浦さんがふるさとづくり大賞

2月10日(火)、東京都千代田で開催された「令和7年度ふるさとづくり大賞表彰式」で、杉浦風ノ介さん(栗駒六日町)が総務大臣賞に当たる「ふるさとづくり大賞」を受賞しました。

これは、栗駒地区の六日町通り商店街に賑わいを取り戻した功績が評価されたものです。

受賞に当たり杉浦さんは「長年、商店街の人たちが続けている商いや暮らしの上に受賞があります。六日町らしく合議を重ね、無理なくふるさとづくりを続けたい」と受賞を喜んでいました。



(上段左から)菅原さん、高橋さん (下段左から)西村さん、佐々木さん

小学生ソフトテニスの頂点へ

3月29日(日)から31日(火)にかけて、千葉県白子町のサニーコートで開催される「第25回全国小学生ソフトテニス大会」に、鶯沢小学校5年の菅原あかりさん(鶯沢駒場上)、栗駒南小学校5年の高橋凜さん(栗駒桜田下)、栗駒小学校4年の西村望叶さん(栗駒下小路)、金成小中学校4年の佐々木巴さん(金成南1)が出場します。

4人は全国大会を前に「大会では、宮城県の代表として1つでも多く勝ちたい」と、意気込んでいます。



真坂商店街に一足早く春到来

2月7日(土)、一迫地区真坂商店街で「第61回春を呼ぶ裸たるみこし」が開催されました。

この祭りは、一迫青年会を中心に企画されたもので、今年1年の無事と、子孫繁栄や無病息災などを願いながら、酒だるを乗せたみこしを担いで地区内を練り歩くものです。

当日は、さらしや法被姿の男女約60人が、力水を受け、立ち上る湯気と共に「ワッショイ、ワッショイ」と威勢のいい掛け声を上げ、すぐそこまで来た春を力強く呼び込んでいました。



(写真左から)長澤さん、鈴木さん

練習の成果を全国でも

3月20日(金)から25日(水)にかけて、岡山県倉敷スポーツ公園マスカットスタジアムなどで開催される「第17回全日本少年春季軟式野球大会」に、金成小中学校8年の長澤広翔さん(若柳有賀)と鈴木健ノ介さん(金成南2)が、大崎市の大崎西部ベースボールクラブの選手として出場します。出場を控え長澤さんは「チームを勝利に導けるプレーを全力でしたい」と、鈴木さんは「一戦一戦チーム一丸となり、全国大会優勝を目指します」と語り、大会に向け意気込んでいます。

ぼくたち わたしたち むし歯ありません!



1月の3歳児健診で、むし歯のなかった子どもたちを紹介します。

 かんなり ももか 神成 咲花ちゃん (築館)	 さくち そうえい 菊地 創瑛くん (築館)	 さとう いと 佐藤 維音ちゃん (築館)	 すけかわ えいしん 祐川 瑛心くん (築館)	 せしも あまね 瀬下 弥くん (築館)
 そね ひょうが 曾根 彪雅くん (築館)	 すがわら ゆうせい 菅原 佑晟くん (若柳)	 たかはし 高橋 あかりちゃん (若柳)	 ちば ゆい 千葉 柚依ちゃん (若柳)	 えちごや ひかり 越後谷 光織ちゃん (栗駒)
 さとう みつと 佐藤 心紬ちゃん (高清水)	 もちづき ふくみつ 望月 福光くん (高清水)	 かりの ひろあき 狩野 寛旺くん (一迫)	 はせがわ かの 長谷川 夏叶ちゃん (一迫)	 みやざわ しずい 宮澤 志翠くん (一迫)
 むらやま はな 村山 晴菜ちゃん (一迫)	 おうち みのり 大内 みのりちゃん (瀬峰)	 おおば ななみ 大場 虹美ちゃん (瀬峰)	 そね まなと 曾根 真叶くん (瀬峰)	 まつだ まなと 松田 愛斗くん (鶯沢)
 ささき みおな 佐々木 滯永ちゃん (志波姫)	 すどう ゆうすけ 須藤 悠介くん (志波姫)	<p>※了解を得た人のみ掲載しています。</p>		

いきいき健康メモ

3月は自殺対策強化月間 心をいたわるセルフケア



3月は進学や就職、転勤など、新生活に向けて生活が大きく変わる時期です。こうした変化はストレスにもなり、気付かないうちに心や体を緊張させます。この緊張が大きく、長期間続くと、心身の不調を起こすことがあります。ストレスは、対処をしながら付き合っていくことが大切です。

セルフケアで早めの対処
自分がストレスを受けている

- ことに気づき、早めに対処する
- 「セルフケア」が大切です。セルフケアには次のようなものがあり、自分なりの対処法が多いほど、場面に応じたストレスを和らげることができます。
- 深呼吸やストレス、ヨガで緊張をほぐす。
- 気持ちをノートなどに書き出して、状況を客観的に整理する。
- 家族や友人と話をする。
- 仕事と無関係の趣味を持つ。

一人で悩まず相談を
厚生労働省のポータルサイト「こころの耳」では、ストレスセルフチェックや、セルフケアを紹介しています。皆さんの心の健康づくりのヒントとして活用してください。

セルフケアを試してみても、心身の不調が続く時は、専門医や身近な相談窓口に相談してください。



休日急患診療当番医・調剤薬局

市民生活部健康推進課 ☎(22)0370

- 診察時間 午前9時～午後5時
 - 受診方法 必ず電話で症状を伝え受診
 - 持ち物 マイナ保険証など
- ※医療機関によっては、対応できない診療科目があります。
※当番医の診察時間に、2次救急医療施設の栗原中央病院を直接受診することは、控えましょう。
※休日当番医は、変更になる場合があります。最新の情報は右の二次元コードで確認してください。



月日	医 科	歯 科	調剤薬局
3/1 (日)	佐藤外科医院 [築館] ☎(22)2661	平田内科 [栗駒] ☎(45)2126	東町調剤薬局 [築館] ☎(21)0012 平田内科(院内) [栗駒] ☎(45)2126
8 (日)	つきだてこどもクリニック [築館] ☎(24)8753	宮城島クリニック [一迫] ☎(52)2881	アイベル薬局 築館店 [築館] ☎(24)8869 一迫薬局 [一迫] ☎(52)4614
15 (日)	ほそや小児科 [栗駒] ☎(45)5660	高橋ハートクリニック [瀬峰] ☎(59)2005	一樹新生薬局 [栗駒] ☎(45)2789 せみね調剤薬局 [瀬峰] ☎(38)3178
20 (金) 春分の日	岩淵医院 [栗駒] ☎(45)2155	萩野診療所 [金成] ☎(44)2005	くりこまデンタルクリニック [栗駒] ☎(49)3447 上小路一樹新生薬局 [栗駒] ☎(45)1255 ありかべ調剤薬局 [金成] ☎(44)2586
22 (日)	石橋病院 [若柳] ☎(32)2583	くろさわ整形外科 [一迫] ☎(52)2627	恵薬局 [若柳] ☎(32)6375 サン調剤薬局 [一迫] ☎(57)6888
29 (日)	若柳消化器内科 [若柳] ☎(32)2316	一迫内科クリニック [一迫] ☎(52)2122	サトウ調剤薬局 [若柳] ☎(25)4530 一迫内科クリニック(院内) [一迫] ☎(52)2122

夜間の救急対応

医療局医療管理課 ☎(21)5631

夜間の救急患者の受け入れは、2次救急医療施設の栗原中央病院で対応しています。夜間は、限られたスタッフで対応するため、できるだけ、かかりつけ医などの医療機関を日中に受診してください。

市内の情報 カレンダー

2026年
3月

凡例

母子手帳交付日 9:00～12:00

休日の家庭ごみ搬入 8:30～11:30
受入 ☎(52)3080 13:00～16:30

掲載の情報以外は、市ウェブサイトをご覧ください。

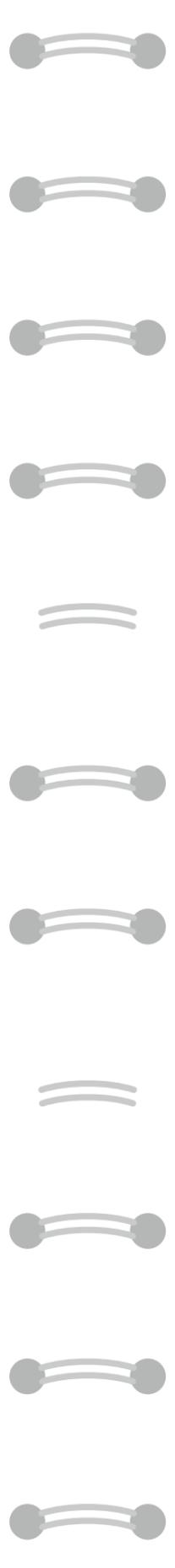


栗原市ウェブサイト

開催日	イベント名	時間	場所	問合せ先
1日(日)	イベント 白鳥省吾記念館企画展「白鳥省吾と反戦詩」	9:00～16:30	白鳥省吾記念館	白鳥省吾記念館 (23)7967
	イベント 第9回くりでん絵画展	9:00～20:00	イオンスーパーセンター 栗原志波姫店	くりはら田園鉄道公園 (24)7961
	イベント 第19回栗原市写真展	10:00～13:00	栗原文化会館	栗原文化会館 (23)1234
	イベント 第26回くりこま商家のひな祭り	10:00～15:30 3日まで	栗駒みちのく風土館他	くりこま商家のひな祭り実行委員会 (45)2191
	イベント くりはら おとりの市	11:00～16:00	イオンスーパーセンター 栗原志波姫店	くりはら おとりの市事務局 岩淵 090(1068)5490
2日(月)				
3日(火)				
4日(水)				
5日(木)				
6日(金)	イベント 第27回白鳥省吾賞受賞作品展	9:00～16:30 8月30日まで	白鳥省吾記念館	白鳥省吾記念館 (23)7967
7日(土)	集い オレンジカフェ ひよっこ	10:00～12:00	オレンジカフェ ひよっこ(金成)	オレンジカフェ ひよっこ (44)2046
	集い オレンジカフェ いちごの花	10:00～12:00	コミュニティカフェ ル・リアン(志波姫)	オレンジカフェ いちごの花 090(8252)6669
	イベント 民俗資料ワークショップ	13:30～16:30 申し込み:5日まで	市民活動支援センター	文化財保護課 (42)3515
	イベント 市民公開講座	14:00～	若柳ドリーム・パル	栗原市医師会 (22)2135
8日(日)	イベント 石尊さまの火伏せ祭り	9:30～	石尊神社境内(若柳)他	副総代長 堀越 090(3369)4646
	イベント 築館地区コミュニティ推進協議会講演会	13:20～	栗原文化会館	築館総合支所 (22)1111
	イベント くりこまの昔ばなしを語る会	13:30～	栗駒みちのく伝創館	くりこまの昔ばなしを語る会 (45)3220
9日(月)				
10日(火)	集い がんサロン「サロンdeよらいん」	14:00～15:30	栗原中央病院	栗原中央病院 (21)5330
11日(水)	イベント 栗駒山麓ジオパーク 学術研究等奨励事業成果報告会	13:30～16:30	志波姫この花さくや姫プラザ	栗駒山麓ジオパーク推進協議会 (24)8836
12日(木)	集い オレンジカフェ あっぷる	10:00～12:00	ウジエスーパー若柳店	オレンジカフェ あっぷる 080(9691)4665

*オレンジカフェとは、認知症の人やその家族、地域住民、専門職など、誰でも集える場です。

各種相談	場所	開催日	時間	申込期限	問合せ先
骨髄バンク登録相談、HIV・クラミジア・梅毒抗体検査、肝炎ウイルス検査	大崎保健所栗原支所	10日(火)、24日(火)	9:30～11:30	3日(火) 17日(火)	大崎保健所栗原支所 (22)2117
栗原市メンタルヘルス相談	市役所	13日(金)	14:30～17:00	6日(金)	各保健推進室
精神保健福祉士による依存症専門相談(アルコール・ギャンブルなど)	大崎保健所栗原支所	11日(水)	13:00～16:20	6日(金)	大崎保健所栗原支所 (22)2118
臨床心理士によるひきこもり専門相談	大崎保健所栗原支所	12日(木)	13:30～16:40	9日(月)	大崎保健所栗原支所 (22)2118
傾聴サロン秋桜	市民活動支援センター	11日(水)、28日(土)	9:30～11:30		健康推進課 (22)0370
心の病を持つ方の家族会	市民活動支援センター	14日(土)	10:00～12:00		栗原市精神障がい者家族連合会 (45)4630
くりっ子ドクター子育て相談室	栗原中央病院	24日(火)	14:00～16:30	23日(月)	こども家庭センター (24)8811
すくすく育児相談	築館保健センター	13日(金)	9:30～11:30		各保健推進室
のびのび子育て相談	市役所	27日(金)	10:00～16:00	19日(木)	各保健推進室
人権相談	築館総合支所	10日(火)、24日(火)	10:00～15:00		仙台法務局古川支局 0229(22)0510
	高清水総合支所	19日(木)			



移動図書館車「ブッくる号」 ☎(21)1403 ※悪天候中止	若柳総合支所	14:00～14:30	イオンスーパーセンター栗原志波姫店	15:00～15:40
	瀬峰総合支所	14:00～14:30	志波姫小学校前駐車場	16:00～16:30
	鶯沢小学校	13:35～14:25	花山小学校	10:15～10:45
	鶯沢総合支所	14:35～14:55		
	高清水総合支所	15:00～15:30		

おはなし会 ☎(21)1403	市立図書館	10:30～10:50 14:30～15:00	栗駒図書室	10:00～10:30
	若柳公民館	10:00～11:00		

開催日	イベント名	時間	場所	問合せ先
13日(金)	集い オレンジカフェ 語りすと	10:00～12:00	カフェ カタリスト(築館)	オレンジカフェ 語りすと cafe.catalyst.customer@gmail.com
14日(土)	イベント 地域おこし協力隊活動報告会	9:30～12:00	市民活動支援センター	市民協働課 (22)1164
15日(日)	セミナー 定期救命講習	9:00～12:00 申し込み:10日まで	消防庁舎	消防本部警防課 (22)8510
	イベント 映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」上映会	13:30～	栗原文化会館	社会福祉課 (22)1340
16日(月)				
17日(火)	集い オレンジカフェ 六日町	10:00～12:00	グループホーム チャレンジド岩ヶ崎	オレンジカフェ 六日町 (49)1565
	相談 暮らし・しごとのお悩み出張相談会	13:30～15:30	瀬峰保健センター	自立相談支援センター ひかりんく栗原 (22)7631
18日(水)				
19日(木)				
20日(金)	春分の日 イベント 第64回伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン	8:30～10:30 雨天時22日(日)	宮城県伊豆沼・内沼サングチュアリセンター前他	公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団 (33)2216
21日(土)	集い オレンジカフェ マロンかふえ	10:00～12:00	リハカフェ ALAISE(若柳)	オレンジカフェ マロンかふえ (24)9707
	集い オレンジカフェ「こっから」	10:00～12:00	和だんす(鶯沢)	オレンジカフェ「こっから」 (24)8512
	イベント ふるさと劇場～民話とわらべ歌～	13:30～	若柳ドリーム・パル	若柳ドリーム・パル (32)6600
	イベント 細倉メインパークスプリングコンサート	17:00～18:00 申し込み:20日まで	細倉メインパーク	細倉メインパーク (55)3215
22日(日)				
23日(月)				
24日(火)				
25日(水)				
26日(木)				
27日(金)	集い オレンジカフェ すまいる	10:00～12:00	オレンジカフェ すまいる(瀬峰)	オレンジカフェ すまいる 080(6058)0429
28日(土)				
29日(日)				
30日(月)				
31日(火)				

その他のセミナー	場所	開催日	時間	申込期限	問合せ先
トレーニングルーム利用講習会	若柳総合体育館	11日(水)、25日(水)	19:00～20:00	前日正午	若柳総合体育館 (32)3313
		18日(水)	11:00～12:00		
	栗駒総合体育館	毎週木曜日	19:30～20:30	当日正午	栗駒総合体育館 (45)5885
		毎週日曜日	13:00～14:00		
やさしいヨガ教室	栗駒総合体育館	毎週水曜日	19:00～20:00	前日	栗駒総合体育館 (45)5885
		7日(土)、21日(土)、28日(土)	10:30～11:30		
		毎週金曜日	14:00～14:45		

私たちの学校 じまん

花山小学校



ふるさとを愛する心を育む

花山小学校では伝統的に緑化活動に注力しており、現在でも全校児童で校内の花壇整備に取り組んでいます。

また、花山地区の豊かな自然を生かした体験学習も、特色の1つです。1年生は森林科学館で自然に親しみ、4年生は地域コーディネーターの案内で一松山で自然観察学習を、6年生は、国立花山青少年自然の家と連携した「セカンドスクール」で沢登りや岩石標本作りを企画し、全校児童のリーダーとして活躍しました。これらの体験活動は「花山小学校協働教育推進委員会」の支援で成り立っており、この他にも林業体験やハタケシメジの栽培など多岐にわたります。

本校は、地域や家庭と密に連携し、ふるさとを愛する豊かな心を育てています。

おらほの食育

市民の健康づくりをサポート

栗原栄養士会 菊地 愛利

栗原栄養士会は、食生活の改善を通じた市民の健康づくりと、栄養士の資質向上を目的に活動しています。

今年度は、健康や福祉について考える交流イベント「くりはら結びフェスタ」にブースを設け、どの年代にも必要な栄養素の1つ「カルシウム」の啓発活動を実施しました。

「カルシウムは取りたいけれど、牛乳は苦手」、「塩分は気にしているけどカルシウムは気にしていなかった」など、皆さんの悩みはさまざま。カルシウム自己チェック表を使って日頃のカルシウム摂取量を確認し、悩みに応じた丁寧なアドバイスをしました。

今後も、皆さんの健康づくりに貢献できるよう、活動を続けていきます。



つくってみらいん たべてみらいん



献立作成者 食生活改善推進員 花山分会 千葉 多美子

大根と人参の塩きんぴら

※1人当たりの栄養価：91kcal、たんぱく質3.8g、塩分1.0g

材料(4人分)

- ダイコン 400g
- ニンジン 100g
- キヌサヤ 8枚
- ちりめんじゃこ 40g
- ごま油 大さじ1
- A { 塩 小さじ1/4
- みりん 大さじ2

作り方

- ①ダイコンとニンジンは皮をむき、長さ5センチメートル、幅5ミリメートル程度の細切りにする。
- ②キヌサヤはヘタと筋を取り、斜めに細切りにする。
- ③フライパンにごま油を入れて熱し、中火でニンジンを炒める。しんなりしてきたらダイコンを加えてさらに炒める。
- ④全体がしんなりしたら、キヌサヤ、ちりめんじゃこ、Aを加え、汁気がなくなるまで炒め合わせる。

ポイント ちりめんじゃこの代わりに、ちくわやツナ缶を入れても良いです。

Smiling ~つながる~ 子育ての輪

子育て支援センターに遊びにきてね!



子育て支援センター

市内にお住まいの人なら、どの支援センターでも利用できます。妊婦さんや里帰りの人も気軽に遊びに来てください。

【利用時間】月～金曜日 午前9時～午後5時

- 築館 ☎(22)9752 ● 高清水 ☎(58)2350 ● 鶯沢 ☎(55)3178
- 若柳 ☎(32)3243 ● 一迫 ☎(52)3925 ● 金成 ☎(42)3251
- 栗駒 ☎(45)5581 ● 瀬峰 ☎(38)2250 ● 志波姫 ☎(22)8611

【利用時間】第2・4週木曜日 午前9時30分～11時30分

● 花山 ☎(52)3925 ※利用日の2日前までに電話で予約が必要です。

掲載以外にも開催している行事がありますので、市ウェブサイトをご覧ください。



今月の主な行事

記号の説明 申 申込期限

●おはなし会

築館 19日(木) 午前10時30分

●お別れ会

若柳 23日(月) 午前10時30分 申 13日(金)

栗駒 13日(金) 午前10時30分 申 6日(金)

高清水 17日(火) 午前11時 申 10日(火)

一迫 17日(火) 午前10時30分 申 6日(金)

瀬峰 19日(木) 午前10時30分 申 13日(金)

金成 18日(水) 午前10時30分 申 6日(金)

志波姫 18日(水) 午前10時30分 申 6日(金)

●お楽しみ会

鶯沢 10日(火) 午前10時30分 申 3日(火)



お楽しみ会

鶯沢子育て支援センターでは、3月10日(火)に「お楽しみ会」を行います。1年間の思い出を振り返りながら、みんなで楽しく歌を歌ったり、触れ合い遊びをします。ぜひ、遊びに来てください。



思い出の

アルバム

つくってあそぼう

金成子育て支援センター

1月21日(水)に、鬼のお面作りをしました。参加した家族は「どんな顔にしようかな」、「毛糸の髪の毛かわいいね」などと話しながら、楽しそうに作っていました。鬼のお面は、どれもかわいらしく、色とりどりに仕上がりました。

家庭児童相談室

育児・家庭環境・虐待など、家庭相談員が電話や面接で相談に応じます。

●日時 月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分

●場所 市役所1階 市民生活部こども家庭センター ☎(22)2360

センターからの連絡帳

各支援センターでは、施設内の消毒や手洗いなどの感染防止対策を徹底しています。

家庭でも感染防止対策をしっかり行い、みんなで元気に支援センターへ遊びに来てください。





自然災害との共生と豊穡の大地の物語 栗駒山麓ジオパーク だより 112

問ジオパーク推進室
☎(24)8836
ファクス(45)5936



栗原の魅力を深掘りし、伝え広める学術研究等奨励事業

栗駒山麓ジオパークでは、栗原の魅力をより深く、そして広く知ってもらおうと、研究者と協力して資源を発掘し、調査しています。この取り組みを紹介します。

●学術研究等奨励事業とは

市内には、栗駒山を源とする3本の迫川が流れ、火山活動や川の動きによって、多様な地形や地質が形づくられてきました。そして、そこに生態系や文化が成り立っています。

栗駒山麓ジオパークでは、これらを資源とした教育活動や観光事業に取り組んでいます。そして、新たな資源の発掘と学術的価値を見いだすことを目的に、エリア内で研究活動を行う研究者に調査費を助成しています。

●栗原の資源を発掘

栗原には、いつ、どのようにつくられた地形・地質なのか、先人たちはそれらとどのように向き合い、今を生きる私たちの生活にどのような影響を与えたのかなど、まだ解明されていないことがあります。

研究者は、こうした謎を解明するため、日々丹念な調査を行っています。その中で新たに判明した事実は学術的に価値となり、栗原にとっての新しい資源にもなります。

また、研究によって見いだされた資源の活用法を探ることも重要です。栗駒山麓ジオパークでは、これからも研究者と連携しながら、資源の重要性や新しい価値を見いだし、調査・研究で得られた成果を伝える活動をしていきます。

●価値を生かす

これまでの研究成果は、栗駒山麓ジオパークビジターセンターの展示内容や教育活動、ジオガイドの解説などに生かされています。例えば、川の動きなどを学べる実験装置「エムリバー」の活用法の研究成果は、

川での土砂の侵食・運搬・堆積について実験を通して学ぶ学習の素材になっています。

栗原には、謎に包まれた資源がまだまだ眠っています。もし、身近で気になる「何か」があればジオパーク推進室に、相談してください。



▲荒砥沢地すべり地の見学の様子



▲エムリバーを使った学習の様子

令和7年度栗駒山麓ジオパーク学術研究等奨励事業成果報告会

栗駒山麓ジオパークについて、最新の研究成果を発表する報告会を開催します。ぜひお越しください。

- 日 時 3月11日(水) 午後1時30分～4時30分
- 場 所 志波姫この花さくや姫プラザ
- 内 容
 - 荒砥沢地すべりの変動実態
 - 伊豆沼・内沼周辺の地形
 - 伊豆野壇のジオツアープログラム
 - 高齢者・障害者向け観光の可能性
 - 文化・民族遺産の整理と観光への活用

※オンライン配信も行います。オンラインでの観覧は事前申し込み制です。詳しくは、ウェブサイトで確認してください。



▲昨年度の報告会の様子

くりはら KOKO ZUKAN



岩ヶ崎高等学校

マスコットキャラクターが決定

本校の魅力を発信し、より親しみをもってもらえるよう、生徒の発案でマスコットキャラクター制作を進めてきました。

生徒と教職員からアイデアを募り、40点ほどの作品が寄せられ、その中から執行部で3点に絞りました。文化祭で来校者の皆さんや生徒、教職員による投票を行った結果「いわはなちゃん」と「まなぶくん」が、わずか1票の差に。その結果を受け、昨年の秋の生徒総会で、2体ともマスコットキャラクターとして採用することが決まりました。

校章と学校の花である柏の葉と、はなみずきをモチーフにした「いわはなちゃん」は、生徒の学びと挑戦をそっと見守る妖精です。「まなぶくん」は新しい制服と校章からヒントを得て、マナーを大切にしながら行動する生徒の手本をイメージしました。どちらも穏やかで、学び続ける情熱を秘めた本校の生徒にぴったりです。

これからもこのマスコットキャラクターと共に、地域に愛され続ける学校を目指します。



▲いわはなちゃん

▲まなぶくん

みんなで としょかん

市立図書館 ☎(21)1403

【開館時間】

- 火～金曜日:午前10時～午後6時
- 土・日曜日:午前9時～午後5時

【休館日】

- 毎週月曜日、祝日(月曜日が祝日の場合、その翌日も休館)



お知らせ

●インターネットや電話で貸出期間を延長

市立図書館蔵書検索サイトで、図書館資料の貸出期間を延長できるようになりました。また、市立図書館と各地区図書館の窓口や電話でも、開館時間内であれば、貸出期間を延長できます。

延長日数 申し込み当日から2週間

延長回数 1資料につき1回まで

延長できない資料

- 予約が入っている資料
- 返却期限が過ぎている資料
- 他の図書館からの借用資料

情報交換プラザ展示

図書館1階にある情報交換プラザは、個人やグループの作品展示スペースとして、無料で利用できます。作品の展示を希望する人は、図書館まで問い合わせください。

今月のおすすめ本

フェイスウォッシュ・ネクロマンシー

栗原 知子 著 筑摩書房

息子の不登校に悩む40代の「私」。美容品を扱う店でテスターを使用した日から、祖母の霊を降ろせるようになってしまった。掃除に打ち込む「私」の傍らで、祖母は何をどう感じているのか。第41回太宰治賞受賞作。著者は栗原市出身。

カタッポ

大原 悦子 文、山村 浩二 絵 福音館書店

カタッポとは、片方だけ落とされたてぶくろのこと。いろいろなカタッポたちが、駅長室の落とし物箱に入れられていました。ある夜、箱を整理すると聞いたカタッポたちは、みんなで脱出して、持ち主を探しにいくことに…。

※ブックる号、おはなし会の日程は、市内の情報カレンダーをご覧ください。

お知らせ

クマ対策誘引木伐採計画

市では、クマによる被害防止のため、柿や栗の木などクマを誘引する樹木の伐採作業を実施しています。

伐採計画と今後の予定をお知らせします。

●市内の伐採希望本数(12月26日現在)

- 柿の木 3644本
 - 栗の木 3383本
 - その他の木 1271本
- 伐採する順番
- クマを誘引する可能性が高い、柿の木を優先して伐採します。
 - 栗やその他の樹木の伐採は、令和8年度以降に計画します。

令和7年度の予定

- ①市内でも特にクマの目撃情報が多い、栗駒地区、一迫地区、鶯沢地区、金成地区、花山地区の一部行政区にある柿の木270本を、3月27日(金)までに伐採します。
- ②①以外の地区にある柿の木3374本の所在地などを、3月27日(金)までに調査します。

令和8年度の予定

- 令和7年度中に調査した柿の木3374本を伐採します。
- 市内全域の栗の木3383本の所在地などを調査します。

※栗の木やその他の木の伐採時期などは、今後決定します。

※詳しくは、市ウェブサイトを確認してください。

☎022-1136



軽自動車の廃車手続きはお早め

軽自動車税は、毎年4月1日現在で軽自動車や原動機付自転車、農耕用作業車などを所有している人に課税されます。

手放した車両の廃車や名義変更手続きをしないと、令和8年度の軽自動車税が現在の名義人に課税されます。4月1日(水)までに、次の窓口で手続きを忘れずに行ってください。

廃車手続き窓口

- 各総合支所市民サービス課
- 原動機付自転車(排気量125CC以下、定格出力1.0kw以下)
- 小型特殊自動車(農耕用その他)

●軽自動車検査協会宮城主管事務所

☎050(3816)1830

☎022(235)2517

- 東北運輸局宮城運輸支局
- 軽自動車(二輪、四輪)
- 二輪の軽自動車(排気量250CC以下)
- 二輪の小型自動車(排気量250CC超)

☎022-1121



春の火災予防運動

3月7日(土)まで、春の火災予防運動期間です。火災に対する備えを再確認し、大切な生命と財産を守りましょう。

住宅火災からいのちを守る4つの習慣

- 寝たばこは絶対にしない、させない

RSウイルス(母子免疫ワクチン)の定期接種開始

4月からRSウイルス(母子免疫)ワクチンの定期接種が始まります。

対象者には予防票を送付するので、忘れずに確認してください。

- 対象 妊娠28週〜36週の人
- 費用 無料

☎022-0370



各種予防接種は済んでいますか

次の予防接種を受けていない人は、期限までに忘れずに接種してください。

麻しん風しん混合ワクチン第2期

- 対象 小学校就学前(幼稚園年長)の子ども

- 混合ワクチン(破傷風、ジフテリア)第2期
- 対象 小学校6年生の児童

☎022-1192

市内の文化財散策

経ヶ崎遺跡

高清水地区にある経ヶ崎遺跡は、高清水総合支所から西に約1.2キロメートル離れた、標高約35メートルの丘陵上に位置する、縄文時代、古墳時代、奈良・平安時代の複合遺跡で、主に奈良〜平安時代の集落跡を確認しています。

平成10年度に、当時の町道鳴子線の拡幅工事に伴う発掘調査を行い、それ以降、複数の地点で開発工事に伴う確認調査※を行っています。調査では、奈良時代後半頃のものと考えられる竪穴建物跡を複数確認しています。

平成10年度に行った調査の範囲は、長さ約1.5キロメートル、幅約15メートルと細長いもので、現在の遺跡範囲内を横断する位置に当たります。調査の結果、竪穴建物跡12軒と、溝跡、土坑などを発見しました。建物跡の中には、雨水が建物内に流れ込むのを防ぐために、建物の周囲に溝を巡らせたものや、建物内部から外へ排水するための溝を持つものも確認しました。また、建物跡は、2、3軒のまとま



▲今年度の調査で確認した竪穴建物跡

り、およそ200メートルの間隔を空けて分布していることを確認しました。今年度は、遺跡の東端で開発工事に伴う確認調査を行い、南北約75メートル、東西約45メートルの調査範囲の中で、古代の竪穴建物跡を9軒確認しました。今回の調査成果が、建物の分布状況を考える上で資料となるよう、それぞれの建物の時代や時期について出土した土器などから今後検討していきます。

※遺構の有無を確認する調査

☎022-3515



市長随感

栗原市長 佐藤 智

春の訪れ 節目を越えて

2月27日(金)から、六日町通り商店街を中心に「くりこま商家のひな祭り」が開催されています。古き良き時代の商店街のにぎわいを取り戻そうと、毎年続けられている催しです。会場では、ひな飾りや、糸にさまざまな飾りを吊るした「つるし飾り」を楽しむことができます。

栗駒地区の「つるし飾り」は、平成20年の岩手・宮城内陸地震をきっかけに、地域を元気づけようと商工会を中心に制作の輪が広がりました。私も毎年立ち寄り、赤子の顔をした娘だるま、まりや梅の花を模した愛らしい飾りに心癒されています。一つ一つに込められた願いを大切にしながら、栗原の伝統をつないでいきたいと思っています。

生20周年を迎え、多くの記念事業が開催されました。市民の皆さんと喜びを分かち合った時間は、未来への確かな礎となっています。先日、宝島社が出版する「田舎暮らしの本」2026年版・住みたい田舎ベストランキングにおいて、シニア部門第1位を獲得することができました。これを励みに、さらなる発展に向けて、節目を越えたその先も市民の皆さんと共に歩んでまいります。



▲温もりあふれるつるし飾り

フリーリングシェルター 協力施設を募集

市では、熱中症による健康被害発生を防止するため、冷房設備があり、市民などが涼める場所として開放できる施設を、フリーリングシェルター(指定暑熱避難施設)に指定しています。

市民の生命と健康を守るフリーリングシェルターとして開放できる、民間の協力施設を募集します。

施設開放の条件

- 熱中症特別警戒情報(熱中症特別警戒アラート)が発表された場合に、開放してください。
- 曜日や時間帯は、各施設で決定できます。
- 開放期間 毎年4月第4水曜日～10月第4水曜日
- 令和8年度は、4月22日(水)～10月28日(水)

応募条件

- 次の全てに該当する施設
 - 施設の開放可能な曜日と時間帯を定められること
 - 冷房設備を適切に管理・運用できること
 - フリーリングシェルター利用者が着席して休憩・滞在できるよう、椅子やベンチなどの数に応じて、おおむね5人以上を受け

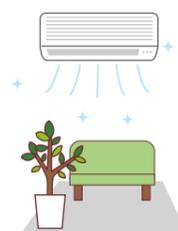
第27回白鳥省吾賞 受賞作品決定

大正・昭和期に活躍した築館地区出身の詩人、白鳥省吾の功績を顕彰する、第27回白鳥省吾賞の受賞作品を決定しました。全ての審査結果および受賞作の全文は、市ウェブサイトに掲載していますので、ご覧ください。

審査結果 ※敬称略

- 一般(高校生以上)の部
 - 【最優秀賞】 「手のひらの森」 高岡 奈央
 - 【優秀賞】 「つむじ」 三乃月 ユキ(京都府京都市)
 - 「二輪の黄色いバラ」 田宮 ケンジロウ(巨理郡巨理町)
 - 【ふるさと賞】 「生きる」 熊井 桃子(栗原市)
 - 【審査員奨励賞】 「オレンジピール」 坂本 ノビル
 - 【授乳】 小田 早紀(北海道札幌市)
 - 【刑務官の詩】 塚本 正治(大阪府大阪市)
 - 小・中学生の部
 - 【最優秀賞】 「かぶる」

ごみを出す前に もう一度確認を



中身が残ったカセットボンベ、スプレー缶、ライターなどをそのままごみ集積場に出すと、ごみ収集車やクリーンセンターでの引火・破損事故の原因になります。

問 市民生活部環境課

〒987-2293
栗原市築館薬師一丁目7番1号 ☎(22)3350
ファクス(22)0350
Eメール kankyo@kuriharacity.jp

また、人命に関わる大事故にもつながるため、カセットボンベなどを処分する際は、次のことに注意し、適切な処理をしてからごみに出してください。

● 中身の有無を確認する

缶などを手で振り、中の音を聞いてください。中身が残っていると「シヤカシヤカ、チャップチャップ」などと音がします。

● 使い切っていない場合は中身を出す

□ カセットボンベは、必ず火気のない風通しの良い屋外で「シュー」という音がしなくなるまで、ノズルを石やコンクリートなどの硬いものに押し付けてください。

□ 塗料は、周囲への飛散に注意し、新聞紙などに吹き付けて中身を出してください。

□ ライターは、輪ゴムやテープで操作レバーを押し下げた状態で半日から一日固定し、中身を出し切ってから燃やせないごみに出してください。

● 穴を開けてからごみに出す

使い切った後のカセットボンベなどは、市販の専用工具で側面か底部に穴を開

30日(日)
午前9時～午後4時30分

● 場所

- 白鳥省吾記念館
- 入場料
 - 一般 210円
 - 小・中学生 110円
 - ※未就学児無料
- ※くりはらグリーンパスポートの提示で、小・中学生は無料

● 休館日

毎週月曜日、祝日
※月曜日が祝日の場合は、翌日も休館

白鳥省吾記念館 ☎(23)7967

有機肥料を無料で配達します

市衛生センターでは、し尿処理後の汚泥から、水分を取り除き、肥料として市内の皆さんへ無料で配布しています。予約制となりますので、配達を希望する人は、問い合わせ先に電話で申し込みください。 ※2トンタンクカーで配達します。

問 栗原市衛生センター

☎(33)2301

放射能関連相談

測定を希望する人は、問い合わせ先に申し込みください。
● 測定内容 食品の放射性物質測定

けてから、燃やせないごみに出してください。

なお、ハンマーなどで直接たたいて穴を開けるのは大変危険です。絶対に行わないでください。

問 市民生活部環境課

☎(22)3350

指定管理者による管理運営を実施

4月1日(水)から、次の指定管理者による管理運営を行います。なお、施設の利用方法に変更はありません。

● 施設の名称

若柳大岡地区コミュニティセンター

● 指定管理者

大岡地区「コミュニティ推進協議会」

● 指定期間

4月1日～令和11年3月31日

問 企画部市民協働課

☎(22)1164

空き家の管理は適切に

栗原市空家等対策計画に基づいて、適切に管理されていない空き家などの所有者に対して指導を行っています。

空き家などの管理は、所有者や管理者の責務です。万が一、第三者への被害が生じた場合には、所有者などが責任

を問われる可能性があります。修繕や解体、敷地内の除草など、適切な管理をお願いします。

※栗原市空家等対策計画は、市ウェブサイトまたは、各総合支所で閲覧できます。

問 建設部都市計画課

☎(22)1154

就学援助費支給制度

経済的理由で就学困難と認められる児童・生徒の保護者に、学用品費や校外学習活動費などを援助します。

● 対象

市内に住所があり、令和8年度に小・中学校および義務教育学校に在籍する児童・生徒の保護者で、生活保護に準じる程度に生活が困窮している人

● 助成内容

学用品費、校外活動費、通学用品費、新入学用品費、修学旅行費など

● 申し込み

3月31日(火)まで、学校教育課または、各総合支所市民サービス課に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、令和7年中の収入額が確認できる資料を添えて申請してください。

問 教育部学校教育課

☎(42)3512

日時 3月7日(土) 午後1時30分～4時30分

● 場所

市民活動支援センター 東北歴史博物館の研究室

● 対象

市内に居住、在勤または、在学している人

● 定員

40人 ※先着順

● 費用

無料

● 申し込み

3月5日(木)まで、問い合わせ先に電話で申し込みください。

問 教育部文化財保護課

☎(42)3515

民俗資料ワークショップ 栗原の民具を知ろう

人々の暮らしに根ざした道具(民俗資料)について、専門家による講話と、資料観察や撮影のワークショップを開催します。

※市内の空間放射線量は、市ウェブサイトを確認してください。

問 農林振興部林業畜産課

☎(22)1136

栗原市テレビ回覧板

問 企画部市政情報課 ☎(22)1126

khb東日本放送が提供するテレビのデータ放送サービス「khbテレビ回覧板」で、市政情報の発信を行っています。ぜひ、ご覧ください。

● 掲載情報

市政情報、観光情報、災害情報(避難所開設など)

● 利用方法

- 1 テレビのリモコンの5チャンネルを押す
- 2 d ボタンを押す
- 3 テレビ画面の「栗原市のテレビ回覧板」を選択し、決定ボタンを押す

※ボタンの配列や表記は、リモコンによって異なります。
※栗原市のテレビ回覧板が表示されない場合は、テレビの設定でお住まいの郵便番号が登録されているか確認してください。

栗原市地域おこし協力隊活動報告会

市内で活動する地域おこし協力隊の活動報告会を開催します。隊員たちと交流もできます。ぜひ、お越しください。

●日時 3月14日(土) 午前9時30分～正午
●場所 市民活動支援センター
●企画部市民協働課
☎(22)1164

映画上映会開催

市誕生20周年を記念して、県内を舞台に撮影された映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」を上映します。

●日時 3月15日(日) 午後1時30分
●午後1時開場
●場所 栗原文化会館
●入場料
前売券
○一般 大学生 1200円
○当日券
○一般 1500円
○大学生 1300円
○小・中学生、高校生 800円

※未就学児は無料
※小・中学生、高校生は当日券のみ販売します。
※チケットは、栗原文化会館、若柳

ドリーム・パル、栗原市社会福祉協議会、市民生活部社会福祉課で販売しています。

市民生活部社会福祉課

☎(22)1340

栗原市社会福祉協議会

☎(23)8070



栗原市公式LINE

市では、公式LINEアプリをインストールし、イベント情報や防災情報などを発信しています。

この機会にぜひ、友だち登録してください。

●3画面のメニュー 市ウェブサイト上の知りたい情報にアクセスできます。

●欲しい情報を選んで受信 受信設定を行うことで、受け取りたい分野の情報を選んで受信できます。

●通報機能 道路や防犯灯の異常、鳥獣の目撃情報、犬猫などの死骸の発見場所などを位置情報と写真を添付

し、市に連絡できます。

●ごみの分別検索 トーク画面で、捨てたい物の名称を入力・送信すると、ごみの種別や分別方法が自動返信されます。また、地区ごとのごみカレンダーを随時配信しています。

登録方法

スマートフォンやタブレットなどにLINEアプリをインストールし、ID検索で「@kuriharacity」と入力して検索するか、次の二次元コードを読み込んで、友だち登録してください。



企画部市政情報課

☎(22)1126

募集

農業委員・農地利用最適化推進委員募集

任期満了により、それぞれ募集を行います。本人からの応募または、個人や団体からの推薦により受け付けます。

●募集人数 24人
○農業委員 24人
○農地利用最適化推進委員 22人

●任期 7月24日～令和11年7月23日

●応募期限 4月15日(水)

●推薦・応募方法 農業委員会事務局または、総合支所に備え付けの様式に必要事項を記入の上、問い合わせ先に申し込みください。

※推薦および応募資格、報酬など詳しくは、市ウェブサイトを確認するか、問い合わせください。

農業委員会事務局

☎(42)1239

定期救命講習

心肺蘇生法やAEDの使い方など、いざというときに役立つ講習会を開催します。

●日時 3月15日(日) 午前9時～正午

●場所 消防庁舎

●内容 応急手当の必要性や、心肺蘇生法、AEDの使い方、止血方法やのどを詰まらせたときの処置方法を習得するための講習

●対象 市内に居住、在勤または、在学している人

●定員 10人

●費用 無料

●申し込み 3月2日(月)～10日(火) 問い合わせ先に

市では、自主財源確保のために、広報紙と市ウェブサイト有料広告掲載代理店を募集します。



広報紙・ウェブサイト有料広告掲載代理店募集

●広告掲載代理店の主な役割
市が売却した広告枠を広告主に売り、広告主の広告を作って市に納品します。

●売却広告枠の掲載期間
○広報紙 5月1日号～令和9年4月1日号
○ウェブサイト 5月1日号～令和9年4月30日

●売却方法 制限付き一般競争入札
※市内に主たる事業所がある事業者
●広告枠最低売却価格 157万5千円

市営住宅入居者募集

市営住宅の入居者を募集します。

常時募集

- 築館地区 3戸
- 若柳地区 17戸
- 栗駒地区 3戸
- 高清水地区 8戸
- 一迫地区 4戸
- 瀬峰地区 4戸
- 鷺沢地区 5戸
- 金成地区 12戸

企画部市政情報課

☎(22)1126

入札参加申込期限

3月6日(金) 午後5時15分

申し込み

市政情報課に備え付けの申込書、誓約書に必要書類を添えて、直接提出してください。

※詳しくは、市ウェブサイトを確認するか、問い合わせください。

建設部建築住宅課

☎(22)1153



寄付
ありがとうございます
☎(22)1116

●石野 史敏 様	白鳥省吾の歌の屏風 1隻	12月16日(火)
	白鳥省吾の掛軸(追悼歌、古民謡) 2幅	
	白鳥省吾の短冊 1枚	
	作者不明の墨跡 3点	
	作者不明の短冊 4枚	
●高橋 かおる 様	一金 10,000円	12月26日(金)
●在京一迫会 様	一金 100,000円	1月6日(火)

人口の動き ※令和8年1月末現在、()は前月比

人口 ● 59,038人(△109)
男: 28,830人(△44) 女: 30,208人(△65)

世帯数 ● 24,654世帯(△25)

出生 ● 21人 死亡 ● 131人
転入 ● 64人 転出 ● 63人

☎(22)3211

今月の納期 3月31日(火)まで

後期高齢者医療保険料(第9期)
☎(22)0370

※納付は口座振替が便利です
※税金などを滞納すると、延滞金がかかります[納付は納期限までに!]

歯科 小児歯科 矯正歯科 口腔外科 インプラント 審美歯科 噛み合わせ C T 往診歯科

マウスピース矯正
・インビザライン
・インビザGO

厚生労働省指定臨床研修施設 <歯っぴー・歯ーと・スマイルの>

近藤歯科医院

診療時間
【月・火・金曜日】午前9:30～12:00 午後14:30～18:30
【水曜日】午前9:30～12:00/午後14:30～19:30
【木曜日】午前9:30～12:30/午後休診
【土曜日】午前9:30～12:30/午後14:30～16:30
【休診日】日曜・祝日

☎0228-22-4182 ☎0120-418-208

相続の事前相談を **無料で承ります。**

空家、空地のご相談を **無料で承ります。**

(有)わか柳葬祭 栗原市若柳字川南堤通20-5 ☎0228-32-3275

空き屋不動産 栗原市若柳字川南堤通19-9 ☎0228-24-9881

情報あれこれ



退職(失業)による 特例免除制度

厚生年金に加入していた人が退職(失業)すると、国民年金の加入手続きを行い、保険料を納めることになり...

通常、保険料が免除されるためには、申請者本人と配偶者、世帯主が所得基準の範囲内である必要があります...

栗原市民公開講座 高齢化が進み、介護保険の利用者が増加する傾向にあります。介護保険の制度内容を学ぶ講座を開催します。...

所市民サービス課へ提出してください。 古川年金事務所 0229(23)1200

各総合支所市民サービス課 022(32)1111



自動車の廃車・譲渡、転居した際は手続きを

所有する自動車を使わなくなった場合や、他人に譲渡した場合は、3月末までに所管の運輸支局で抹消または、名義変更の登録をしてください...

自動車所有者の転居 転居した際は、3月末までに所管の運輸支局で、車検証の住所変更をしてください...

築館地区コミュニティ推進協議会講演会

築館地区コミュニティ推進協議会では、講演会を開催します。市内どの地区に居住する人でも入場できます。...

築館地区コミュニティ推進協議会 第1部 家庭や地域を守る安全講話。第2部 築館地区商店街地域おこし協力隊の活動報告。...

と、納税通知書が旧住所に送付されます。 宮城県北部県税事務所課税第一班 0229(91)0705



旧優生保護法補償金等の受付・相談

県では、旧優生保護法に基づく優生手術などを受けた人を対象に、国に対する補償金などの請求受付や相談窓口を開設しています。

請求・相談受付 月～金曜日 午前9時～午後5時 ※祝日、年末年始を除く

相談方法ごとの連絡先 電話相談・面談予約 022(21)2322

令和8年度自衛官等募集

自衛官候補生 応募資格 18歳以上33歳未満の人

令和8年度自衛官等募集 自衛官候補生 応募資格 18歳以上33歳未満の人。試験日 受け付け時に通知します。

仙台市青葉区本町三丁目8番1号 宮城県保健福祉部子育て社会推進課内旧優生保護法補償金等受付・相談窓口

宮城県保健福祉部子育て社会推進課受付・相談専用ダイヤル 022(21)2322



第64回伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン

伊豆沼・内沼の美しい湖沼環境を保全するため、清掃活動を実施します。

集合場所 宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター前

空き家に関する無料相談 空き家の整理や管理に関する悩みについて、さまざまな関係機関が連携してワンストップで応じます。

もうすぐ春 体はまだ冬モード? まるき内科クリニック 診療科目: 内科・糖尿病内科

不要品整理・残置物撤去 しませんか? 株式会社 RISE ハートフル 0120-15-9090

みらいん くりはら人

ダンスで楽しさを届けたい



や なか かおる
谷仲 香さん(志波姫南)

「華やかな衣装やメイクで、いつもとは違う自分に変身できるのがダンスの魅力」と話す、谷仲さん。栗原市と登米市を中心に活動するフラダンスタヒチアンダンスチームLOKAHIのメンバーです。

谷仲さんは、3年前、自身の転勤を機に北海道から栗原へと引っ越してきました。北海道で暮らしていた時に習い始めたダンスを続けたいという思いから、1年ほど前に現在のチームに加入。これまで、市内外のさまざまなイベントに参加しています。

仕事と子育ての両立をしながらの練習や衣装作りは、大変なことも多いと話す谷仲さん。それでも、共に活動するメンバーと協力しながら乗り越え、観客から歓声や応援の言葉をもらえた時は、ダンスをやっていて良かったと、心の底から喜びが湧いてくると言います。

「これからも練習を重ね、ダンスを通じてたくさんの人に楽しさを届けたい」と今後の目標を笑顔で語る、谷仲さん。また、親子で活動するメンバーもいるため、いつか自分も娘と一緒に踊りたい、と思いを膨らませています。

※くりはら人の情報
をお寄せください



ビューティサロン
ニューひらの

営業時間 AM9:00~PM6:00
(パーマ受付PM5:00まで)

若柳店 0228-32-2241
定休日:毎週日曜日、第1・3月曜日



ヴィラロドラカラー (天然由来カラー)

平日価格 ¥9,800~(税込)

HIRANO
Beauty & hair salon

営業時間 AM9:00~PM6:00
(パーマ受付PM5:00まで)

プレスボ楽館店 0228-22-4325
年中無休



※若柳店・プレスボ楽館店のみ
のメニューとなります。

※市は自主財源確保のために、有料広告を掲載しています。

今月の表紙：市内で民話伝承を続ける人たち

UD FONT
by MORISAWA

広報くりはら 令和8年3月1日

28

